

令和5(2023)年度スタート!

～ 味わう学校教育目標! きわめて主体的に～

今年の春の訪れは早く、見事な満開の桜をもう見ることができました。少し遅れて山吹の花も見頃を迎えると思います。

ようこそ、井手やまぶき支援学校のホームページへお越しくできました。

本校のホームページは3つの学部の毎日を、でき得る限り毎日リアルタイムに報告するように記事をあげています。ぜひ毎日、御覧いただければと思います。

さて、令和5年度、開校初年度に続き、井手やまぶき支援学校の2年目がスタートしました。

本校の学校教育目標はひらがなで「みがく むすぶ きりひらく」と設定しています。

何故、ひらがなかと言うとこの教育目標を覚えてほしい、その思いからの設定でした。

たとえ小学1年生でもしっかりと覚えてほしい。いえ、小学生だけではなく、中学生・高校生、そして教職員、時には保護者の皆様や地域の皆様にも覚えていただけるようにひらがな11文字で設定をする、それが準備室時代の考えでした。

おかげで昨年の開校1年目、この学校教育目標はしっかりと覚えていただけたと思っています。

今年2年目はさらにレベルが上がります。

それは各人がこの学校教育目標を味わってもらえればということです。

この学校教育目標は「みがく むすぶ きりひらく」と言う動詞でできあがっています。

つまりは「何を」磨くのか、「どうやって」「誰と」「いつ」結んだり切り拓いたりするのか、これは各人にまかされているわけです。

きわめてこれは主体的だということです。

一人一人がそれぞれ主体的に味わっていく余地があるということです。

子どもたちそれぞれが自分の、自分なりの目標を持って頑張ってもらえればなあというふうに考えています。

そして、私たち教職員もそれは同じであり、子どもたちのお手本となっていかなければなりません。

さあ、2年目の井手やまぶき支援学校、咲き誇る山吹の花のように、今年も目標を持って一歩チャレンジしていきたいと思えます。どうぞ御支援をよろしくお願い申し上げます。

校長 丸岡 惠真